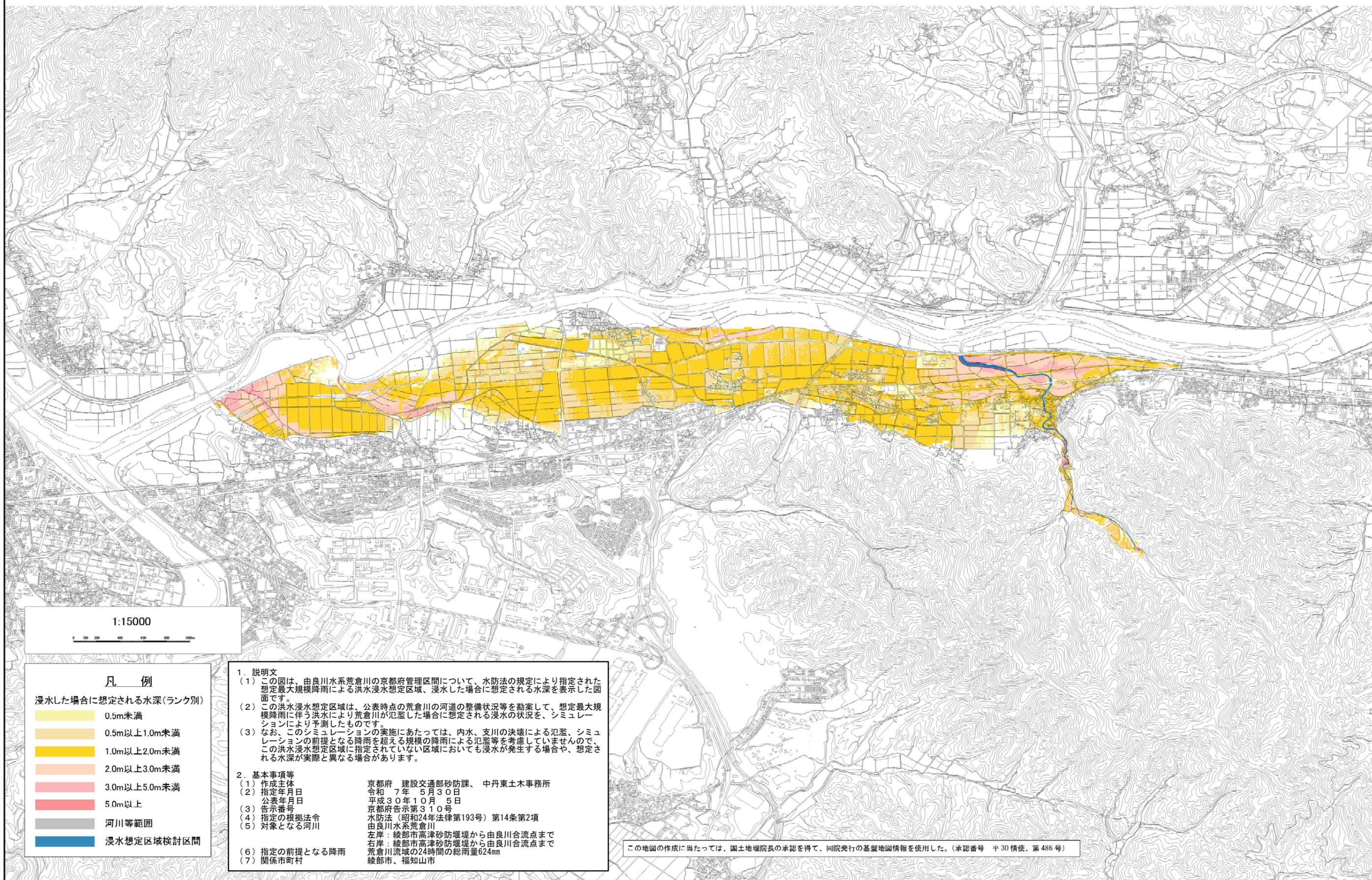




由良川水系荒倉川浸水想定区域図（想定最大規模）



1:15000

0 100 200 400 600 800 1000m

凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満
- 0.5m以上1.0m未満
- 1.0m以上2.0m未満
- 2.0m以上3.0m未満
- 3.0m以上5.0m未満
- 5.0m以上
- 河川等範囲
- 浸水想定区域検討区間

1. 説明文

- (1) この図は、由良川水系荒倉川の京都府管理区間について、水防法の規定により指定された想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域は、公表時点の荒倉川の河道の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により荒倉川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、内水、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

2. 基本事項等

- (1) 作成主体 京都府 建設交通部砂防課、中丹東土木事務所
- (2) 指定年月日 令和 7年 5月 30日
- (3) 公表年月日 平成 30年 10月 5日
- (4) 告示番号 京都府告示第 310号
- (5) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
- (6) 対象となる河川 由良川水系荒倉川
左岸：綾部市高津砂防堰堤から由良川合流点まで
右岸：綾部市高津砂防堰堤から由良川合流点まで
荒倉川流域の24時間の総雨量624mm
- (7) 指定の前提となる降雨 綾部市、福知山市

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号 平 30 情使、第 486 号）